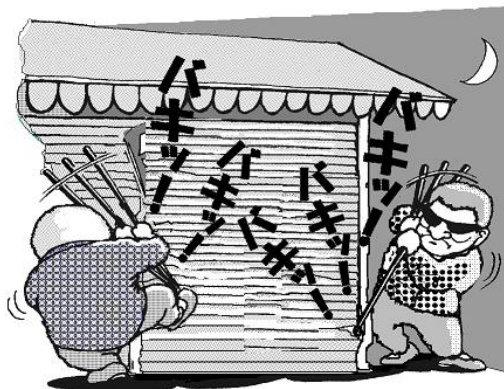




地域安全対策ニュース

愛知県警察本部
生活安全総務課

尾張地域及び西三河地域において、 調剤薬局や飲食店等の店舗を狙った 出店荒し被害が連続発生！！



6月6日から7日にかけて、小牧市、稲沢市、愛西市、武豊町、高浜市、安城市、西尾市、岡崎市、幸田町地内と尾張地域と西三河地域の広範囲に亘って、調剤薬局や飲食店等の店舗を狙った出店荒し被害が多数発生しています。

いずれの被害も勝手口等の扉をバールのようなもので無理やりこじ開ける等して店舗内に侵入しています。

被害品は、現金、金庫、たばこなど、店舗内に保管していたものです。



昨日の被害は、雨の中に敢行されています。

梅雨入りしたため、今後も雨音にまぎれた被害の増加が予想されます。現金を保管しないことをはじめとした、対策をお願いします。



現金を保管しない！

閉店後の店舗内に現金を保管しないようにしましょう。

対策！



音は鳴りますか？

機械警備を導入している店舗も多数ありますが、警報のオプションを付けていない方が多いようです。単に警備会社に発報するだけでは、警備員や警察官が到着するまでの時間に犯行を完遂されてしまいます。付近の住民に気づいてもらえるよう、音による威嚇を検討しましょう。



補助錠は高いところに設置

高いところに補助錠を設置すると、バールの力がかかりにくいので、こじ破りに強くなります。



扉にガードプレートを付けましょう！！

組織窃盗グループが犯行に使用するバールは、先端部を薄く削っており、ドアの隙間に先端を差し込みやすいよう改造しています。ガードプレートを取り付け、バールを差し込まないようにしましょう。